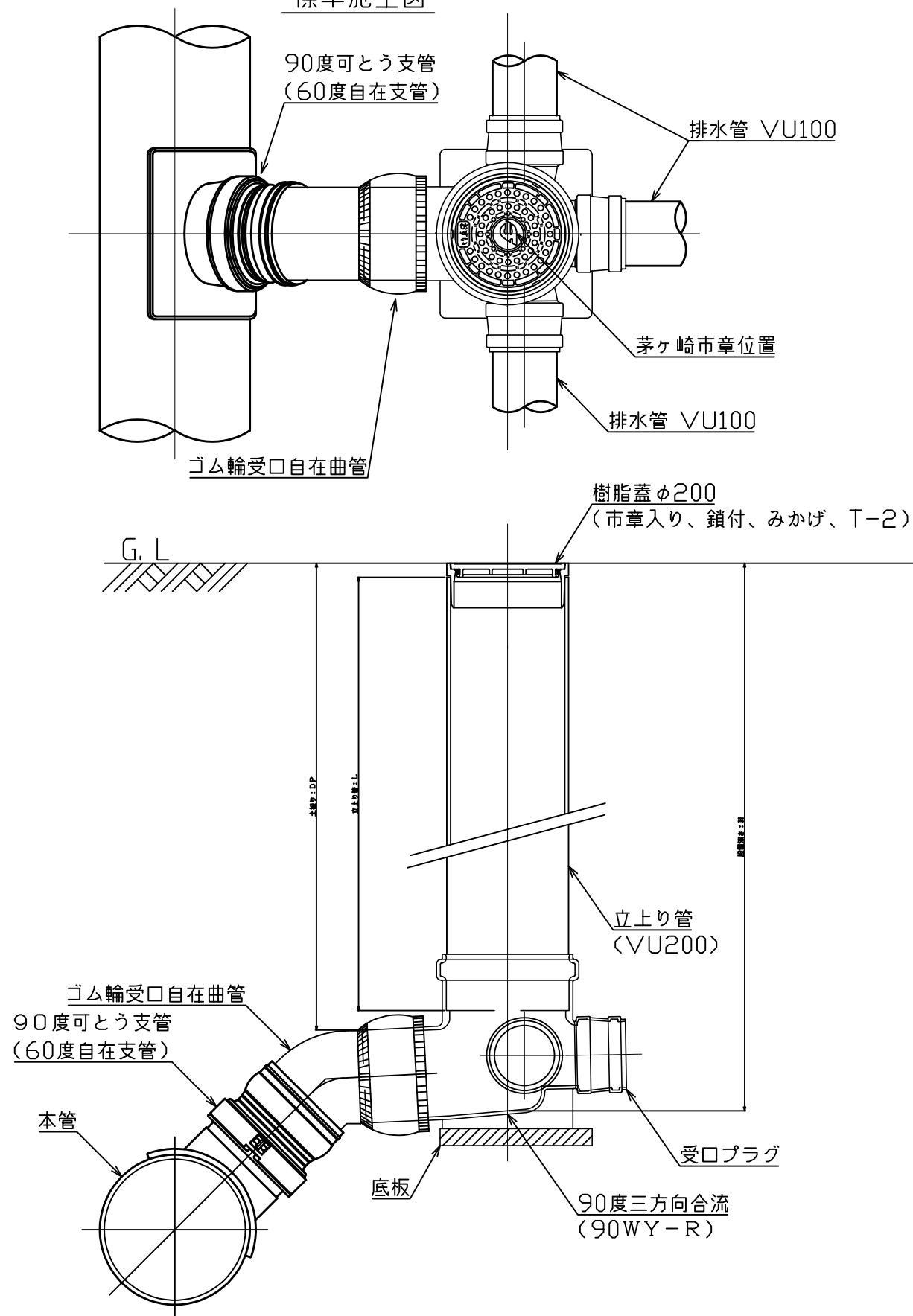


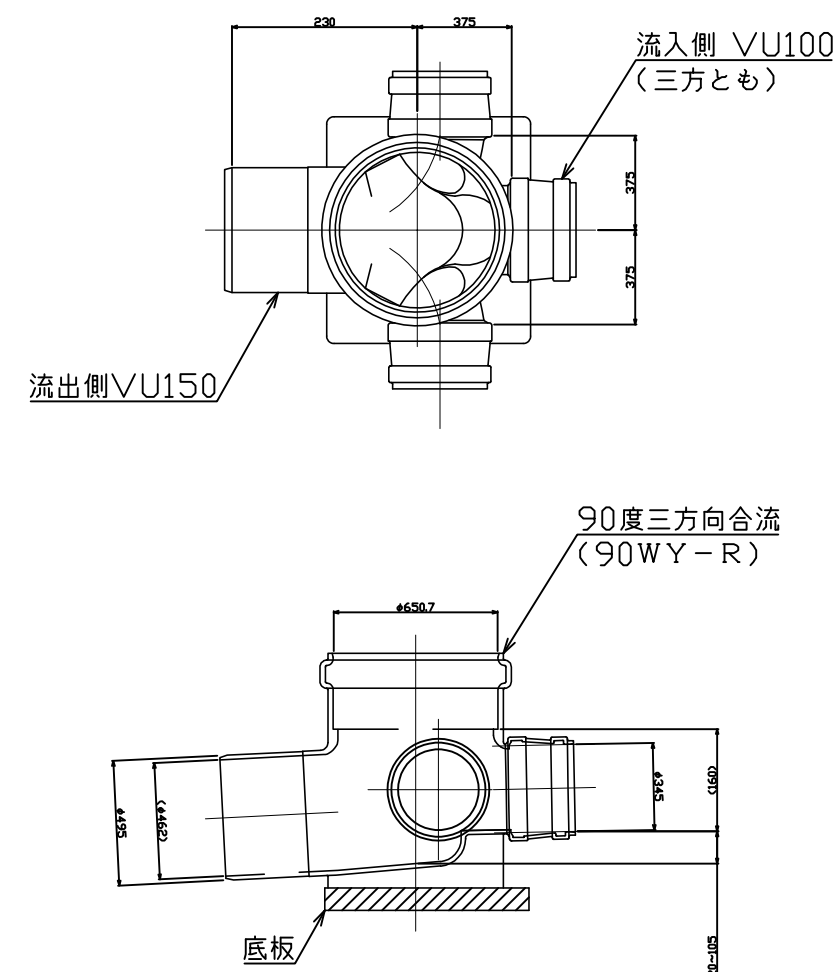
φ200塩ビ製標準汚水樹（T-2用）

S=1:10

標準施工図



底部構造図



特記事項

- 1) 使用する塩化ビニル製ますは（公社）日本下水道協会規格品を原則とする。
- 2) 使用する汚水ます底部の種類は90度三方向合流ゴム輪受け口タイプの樹を原則とする。
- 3) 汚水ますの流入側及び流出側の管径は、流入側をφ100mm、流出側をφ150mmとする。
- 4) 設置深さH1.0mを標準とし、それを越える場合においては2.0m以下とする。
- 5) 汚水ますは、ますの中心を起点に敷地境界から1.0m以内に設置すること。
- 6) ますの基礎については、良質地盤の場合は5～10cm程度の砂基礎とし、軟弱な地盤では床面を砕石や栗石で置き換えたのち5～10cm程度の砂基礎を設けること。
- 7) 立上り管は継ぎ足しをしないこと。
- 8) 車の乗り入れが想定される箇所に、〈T-2用〉は使用しないこと。
- 9) 本管が最上流スパンの場合、60度自在支管を使用すること。
- 10) 1)～9)において、それによりがたい場合には維持管理担当課と協議を行うこと。